

平成27年度匝瑳市後期高齢者医療特別会計決算の概要

市民課保険料班
0479-73-0086

平成27年度の後期高齢者医療特別会計決算は、歳入が前年度比3.4%の増、歳出が3.7%の増となりました。その結果、実質収支額は209万8千円の黒字となりました。

1 平成27年度後期高齢者医療特別会計決算収支の状況

平成27年度の後期高齢者医療特別会計の決算は、歳入が前年度比3.4%増の3億7,253万円、歳出が前年度比3.7%増の3億7,043万2千円となりました。

その結果、平成27年度の実質収支額は、209万8千円の黒字となりました。

(単位:千円)

区分	H27年度 ①	H26年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②
歳入総額 A	372,530	360,201	12,329	3.4%
歳出総額 B	370,432	357,244	13,188	3.7%
歳入歳出差引額 C=A-B	2,098	2,957	△ 859	△ 29.0%
翌年度へ繰り越すべき財源 D	0	0	0	—
実質収支額 E=C-D	2,098	2,957	△ 859	△ 29.0%

実質収支額の推移

(単位:千円)

年度	H23	H24	H25	H26	H27
実質収支額	634	1,380	1,274	2,957	2,098

2 歳入決算

(単位:千円)

区分	H27年度 ①	H26年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②
後期高齢者医療保険料	230,215	228,075	2,140	0.9%
繰入金	125,628	118,017	7,611	6.4%
繰越金	2,957	1,274	1,683	132.1%
諸収入	13,730	12,835	895	7.0%
計	372,530	360,201	12,329	3.4%

《主な増減要因》

(1) 後期高齢者医療保険料

保険料額の増加

(2) 繰越金

前年度剰余金の増加

(3) 諸収入

健康診査事業受託料の増加

〈人口、被保険者数の状況〉

(単位:人)

区分	H27年度 ①	H26年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②
人口	38,063	38,571	△ 508	△ 1.3%
75歳以上の高齢者人口	6,212	6,149	63	1.0%
被保険者数(障害認定者含む)	6,164	6,125	39	0.6%

※人口、75歳以上の高齢者人口及び被保険者数は年度末

3 歳出決算

(単位:千円)

区分	H27年度 ①	H26年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②
総務費	27,177	21,802	5,375	24.7%
後期高齢者医療広域連合納付金	329,207	323,062	6,145	1.9%
保健事業費	13,072	12,168	904	7.4%
諸支出金	976	212	764	360.4%
計	370,432	357,244	13,188	3.7%

《主な増減要因》

(1) 後期高齢者医療広域連合納付金

医療給付費の増加

(2) 保健事業費

健康診査受診者数の増加

(3) 諸支出金

保険料過年度還付金、一般会計繰出金の増加

〈医療給付費の状況〉現物給付(医科、歯科等)

(単位:円、件)

区分	H27年度 ①	H26年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②
1人当たり医療費	623,456	583,476	39,980	6.9%
1件当たり医療費	27,539	26,455	1,084	4.1%
1人当たり受診件数	23	22	1	4.5%

〈医療給付費の状況〉現金給付(高額療養費等)

(単位:円)

区分	H27年度 ①	H26年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②
1件当たり給付費	8,132	8,073	59	0.7%